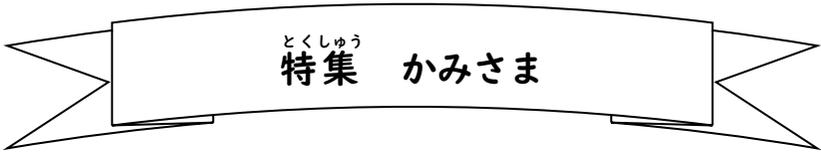


ひらけゴマ!

しずおかしりつとしょかん 静岡市立図書館 Vol . 162 (2025秋号) あきごう



えほん『かみさまのめがね』

E ツチタ

いちかわ ま ゆ み ぶん 市川 真由美 / 文 つちだ のぶこ / 絵 え ブロンズ新社 しんしゃ



まいとし がつ 毎年10月になると出雲大社には いずもたいしゃ
ぜんこく 全国からかみさまが、ぞくぞくと集ま あつ
ってきます。来年のにんげんたちのう らいねん
んめいを決める大事な会議を開くため だいじ かいぎ ひら
です。けれども、長い間かみさまで なが あいだ
いると困ったことがたくさんあるよう こま
です。



ことわざクイズ! どないみ?

かみ みずかたす もの たす
「神は自ら助くる者を助く」

☆ こたえはいちばんさいごのページ

えほん『イタチとみずがみさま』

E ヤマト

うちだ りんたろう さく やまもと たかし え いわさきしよてん
内田 麟太郎 / 作 山本 孝 / 絵 岩崎書店



ある村にアザミの花に恋をして
いるイタチがすんでいました。
その年、村には一粒の雨も降らず
日照りが続き、田んぼはイネもどじ
ょうも干からび、大好きなアザミも
しおれて、今にも枯れてしまいそう
です。

イタチはみずがみさまに雨を降
らせてくれるよう、一所懸命祈り
ました。

651.16

I

『神さまの森、伊勢』

いまもり みつひこ しゃしん ぶん しょうがくかん
今森 光彦 / 写真・文 小学館



伊勢神宮は、2000年も前に造られ、今も
変わらず深い森に守られたお社です。
伊勢神宮には、人々がお参りできる場所と
決して足を踏み入れてはいけない場所が
あります。写真家の今森さんは、森に入る
許可を得て、普段は見ることができない
風景を写真に収めました。写真から何が
見えてくるのでしょうか。



他にもこんな本があるよ！

『ふしぎ？なるほど！西洋美術たんけん』

第1巻 ごらん！神話と神さまの世界（古代～16世紀）
いけがみ ひでひろ かんしゅう にほんとしよ
池上 英洋 / 監修 日本図書センター

702.3

フ

『はじめての古事記』

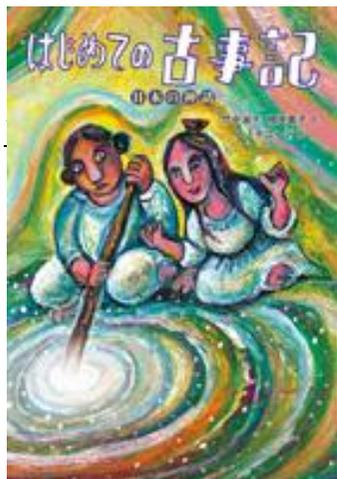
たけなか よしこ ぶん ねぎし
竹中 淑子／文 根岸

『日本の神話』

にほん しんわ
たかこ ぶん
貴子／文

あか 913

ハシメテノ



スズキコージ／絵 徳間書店

古事記は日本の神話と歴史を伝える
日本最古の本とされています。

神話には「いなばのしろさぎ」「や
またのおろち」など、聞き覚えのある
話がたくさん。

はじめて古事記を読む人でも、気が
ついたら神話の世界に入り込んでいる
かもしれません。

えほん『きつねのかみさま』

あまん きみこ／作 酒井 駒子／絵 ポプラ社

E サカイ



公園になわとびのひもを忘れてきたこ
とに気が付いたりえちゃん。弟のけんち
やんと一緒に戻ってみると、ひもがありま
せん。不思議な気持ちですすきの小道を進
んでいくと、何だかにぎやかな声が聞こえ
てきます。「おおなみなみぐるっとまわっ
てきつねのめ」10ぴきのきつねが、あのな
わとびで遊んでいるではありませんか。

ほか 他にもこんな本があるよ！



『ギリシア神話』

いしい ももこ へん やく とみやま たえこ が
石井 桃子／編・訳 富山 妙子／画 のら書店

ギリシアノ

ごまはかせ と こま太くんの どうやってしらべるの？



こま太くん

こまったなー。こまったなー。

かみ ねが ごと ねが い
神さまにお願い事をしたいけど、どこにお願いに行けばいいのかわからないんだよ。

ほう、何を^{なに}お願い^{ねが}するのかね？



ごまはかせ

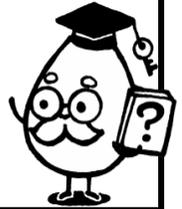


いろいろなお願い^{ねが}事^{ごと}があって、どの神^{かみ}さまに相談^{そうだん}したらいいか迷^{まよ}うんだ。はかせおしえて～！

うむ。そんな時^{とき}は、図書館^{としよかん}に行って調^{しら}べてみよう！



まず、目的^{もくてき}の本^{ほん}を見つけるためには、神^{かみ}さまや神社^{じんじゃ}についての本^{ほん}がどの分類^{ぶんるい}にあてはまるかじゃが……
17分類^{ぶんるい}の棚^{たな}に行^いってごらん。神^{かみ}さまについて詳^{かみ}しく教^{かみ}えてくれる本^{ほん}があるぞ。



あった！あった！この神^{かみ}さまならぼくの願^{ねが}い事^{ごと}をかなえてくれそうだ！

ふおふおふお、願^{ねが}いがかなうといいのう！



ひょうし
表紙^{ひょうし}の
こたえ

かみ ひと たよ じぶん どりよく ひと ちから
神^{かみ}さまは、人^{ひと}に頼^{たよ}らないで、自^じ分^{ぶん}で努^{どりよく}力^{ちから}をする人^{ひと}に力^{ちから}を貸^かして幸^{こうふく}福^{あた}を与える、というたとえ。